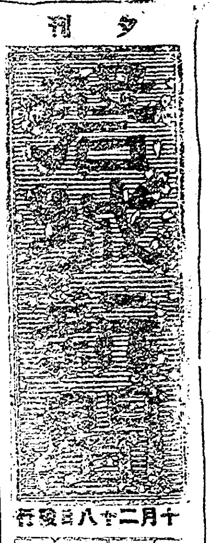


創作　憂鬱な詩人〔八〕

張文環

「もし自由な體のことならともかくも、既に。……それで戀するなら私は輕蔑します」

「しかし、まあいゝぢやないですか、仕樣のないときは、氣紛れと解釋して感情的にのがれゝばいゝぢやありませんか」

「いけませんわ。先生は弟子の戀愛を、感情的に許せないんですもの。ですからあたしはそれを越してしまつたら不純になると思ふわ」

「いゝ宮田さん、先生は思ひがけない旅で、いきなり臺灣のやうなうるんでる景色に幻惑されてしまつたんですから、さう云つたやうな戀を認めてもいゝぢやないか、極く輕い意味で」

さう言ひ乍らみよが怖るぞと簡は思つた。

「認められません」

みよの聲は簡の言葉にさらはれずに、ピアノのキイをぽんと強く叩いたやうにかんじられた。簡は空をみ乍ら聲は偉大であると同時に無駄氣の多いものだと考へてゐた。螢はすいすいと稻の葉のうへを飛びかはしてゐる。

「あんたはどう思ひます？簡さん」

簡はみよとあんにそひたくなかつた。認めようとも認めたくないとも言ひたくなかつた。寧ろ簡もそれを不快に思つてゐるのだつた。それよりも帝都の人にこの景色で空色を滿喫させたいのだつた。

「宮田さん、その問題は今日これで一應打切つて、殘りはこの次の宿で解決しませう」

みよは默つてゐた。しかし簡の氣持がよく理解出來たと見えて、ほつと一息つくと、頭をもちあげて四邊りを見廻した。彼女は氣持をかへる度に眼鏡を押しあげる癖があるやうであつた。月は澄みきつてる蒼い空にかすかにうこいてゐた。

汽車がトンネルに這入るのでピユッと汽鳴笛がつた。簡はかうして過去を追憶し乍ら、無限の路を獨りでとぼとぼと歩いてるやうな氣がした。

「先生あなたともあらうものが――」

簡は遠い田圃路を歩きながら呟いてる自分をみつめしゐた。螢はふわふわと飛んで、凡てのものが自分に無關心であると同時に、大きな頭が南瓜のやうに浮き沈みつして押し流されてるやうな氣がした。それが臺北驛に戻つてきたとき、漸く現實的になつて船が大海に出た幻想があらはれてきた。

「憂鬱なものだ船に乘つて東京に歸つたからと云つて何が面白いだらう」

簡は一体自分はみよの言葉に引かれてゐるのだらうか、と汽車から降り立つてきよとんとした目であたりを見まはした。やつぱり臺北驛であつた

10月03日

△大日本史を幕府に上る（享保五）△初代中村歌衛門歿す（寛政三）△第十回明治神宮國民体育大會（昭和一四）

○

搖籃で學んだことは墳墓まで繼續する

西洋俚諺

平局俳黎會句集（一）

「淨光の秋」

○山芋掘れば根の樣態のたくましき　石井陽光

○根の先態斷ちつ汗なし山芋を掘る　同人

○颯々と稻穗がふるゝ胸あたり　同人

○星流れ戀の執念寂しかり　同人

○法師蟬笑顏の寂びのそのまゝに　同人

連續講談　異說赤穗浪士（いせつあかほろうし）

別題『異說赤穗義士』『赤穗誠忠錄』

〔43〕　桃川若燕　畫　城木喬

醉体を裝ふ大石

「ソレ拜見しろ」

と、宮兵衛が靜かに內藏之助の刀を拔いて見ると、成程云つた通り眞赤に錆てゐる。千助は感心して

「旦那樣、成程錆て居りますね」

「どうだ、拙者の眼は狂ふまい、此の錆つゐる譯は其方には判るまい」

「判りませんね」

「敎へて遣はさうか」

「へエ願ひます、敎へて下さいまし」

「大刀は殿樣に例へたものだし、小刀はその身にたとへる。五萬三千石改易なし殿樣切腹になつて見れば此の上の錆やうはない筈、殊に敵討といふ大事があればこそ錆たる儘にて差してお出でなさる內藏之助殿の御心の底といふものは、實に時も唐と倭に只二人――」

「へエー又唐と倭といふ何ゝ出ましたね」

「默つて聞け、今に見せて遣はすから――エ、大石氏御心底相判りました、斯くあらうとは推察致したなれど猶今日は安心いたしました、まだ貴公の御心底を拜見仕ります」

と、大刀をそれへ置き、小刀を取り上げると

「千助、此度は驚くな、何者の作か存せんが、氷を割つた如き名刀に相違ない、寒の光を見てこれまでの疑ひを晴らせ」

「へエー然う云ふものでございますか、拜見さして下さいまし」

「よし〳〵今見せて遣はす」

と云ひ乍ら拔かうとしたが、余程固いと見えて中々拔けない、

「オヤ〳〵どうも固いな」

「旦那、拔けますか……」

「余計なことを云ふな　ウーム」

力を入れて漸く拔いて見れば、氷を割つたやうな名刀と思ひの外、鍔際から尖まで眞赤な赤鰯、余りの事にさしもの宇都宮重兵衛

「ウーム……」

と唸つてゐたが堪へ兼ねたか、口を結んで隻眼を怒らし錆た脇差を鞘に納め、突然足を上げると內藏之助の肩口を二三度踏みにぢり

「イヤ起きろ、犬侍、今まで其方は晋の予讓の轍を履み、內匠頭殿の志を相續して、あつぱれ忠義の名前を上げる者と心得ればこそ、惡口する侍共を一々說いて內藏之助は忠義無類、侍の手本と今日まで申したのが恥かしい、假令大刀は錆ても小刀は錆るまいと思ひしに、其方の魂を錆させるとは何事である。ませのそうな大侍に主君の仇を報ずる事が叶はうか、それを存せず汝を責めてゐた此の宇都宮重兵衛は盲目同然、此の上は若侍への申譯に、汝の素首打ち落しくれる、サア立ち上つて勝負をしろコレ起きぬか」

と、又しても足を上げると肩口を踏みにぢつたが起ればこそ、グーッグーッと鼾をかいて寢てゐる有樣

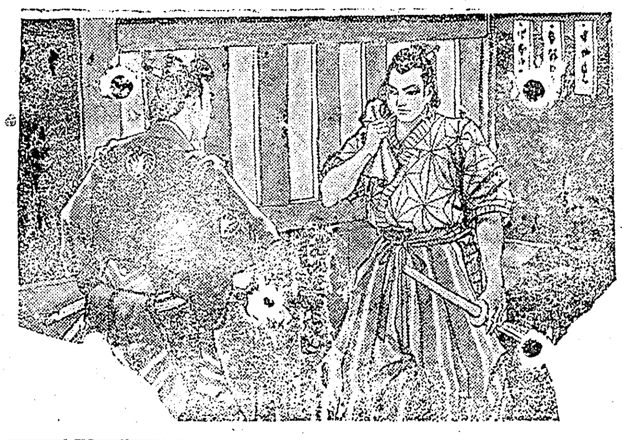
「ウーム起きぬか、只一刀で斬るべき奴だが、寢てゐる者を斬るは死人を斬るも同樣、薩摩侍宇都宮重兵衛は死人は斬らぬその代り斯うしてくれるわ……」

と、足を上げて背の邊りをパッと蹴返し、その儘然に乘ると蹴上げの方へ急いで行つてしまつた。

暫らくして漸く起き上つた大石內藏之助

「エ、誰れだ、浪人しても大石內藏之助、此れを踏んだり蹴つたり無禮な奴だ、サア內藏之助が相手をして遣はす、尋常の勝負をしろ……ウーム行つてしまつたな、イヤそれで此方も幸ひに、近頃は刀持つ事も嫌になつてな」

こゝおひつゝ四邊りに心を配ると幸ひ來かゝる者もない。



酒トマヅイ

たでんの

榮ちゃん

平市田町花ノ且

電話三三番

稻荷丸　皇漢オルモン藥

キキメ

◎腹痛……にはに三粒デキキマス

◎胃痙攣……ムナサキ痛みには奇妙ニキヽマス

◎小兒の諸病……一日三回のませて見れば靈妙な作用で健康体となる

◎心臟病……少しの運動にもイキ切れドウキの高い方御實驗下さい

◎自動車醉……ニハ乘車前十分位ニ三粒服用セバコロイマセン

◎肺炎……一粒腹中に入れば心臟を强め精力活力を増加す

定價

百十五粒―五十錢

二百七拾粒―壹圓

五百五拾粒―式圓五十錢

五圓

茨城縣笠間町（稻荷神社前）

本舖　イナリ丸　金子製藥所

―代理店―

（有名藥局にあり）

平市古鍛冶町一〇（縣社下）

阿康藥局

電話四十四番

振替東京三〇〇六五番

皮膚科

泌尿器科

性病科

平市田町

江尻醫院

電話六九一

江尻伊三郎

鑑定項目

名前の一代の運命……何んでもわかる

体力　肉体疾病（健康、不健康、相貌、病根病勢、病名）に關する一切

活動　職業天運（適業、不適業、天運、成功、不成功、災厄）に關する一切

血緣　家族運男女緣（父母の緣、夫婦の緣、子供の緣、有無、氣質、相性、相剋、婚期方位）に關する一切

銀行、會社名、商號、家號、會名、雅號、藝名、養子、養女、姓名、生兒名

平市紺屋町三六

鵜沼孝昌

平市五丁目

金物問屋

和洋銅物

釜屋商店

實用新案　第一八七四三〇號

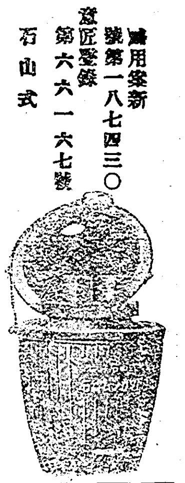
意匠登錄　第六六一六七號

石山式

石綿ムシカマド

こんな經濟的な"かまど"は他にありません

安價な燃料で濟み、保温力が强く堅牢で火の元絕對安全！、御使用に御便利な！石綿製のムシカマド、近代生活のお台所に是非、おすゝめ致したい新製品で御座います。



男女

車掌募集　數名

年齡16……19

未經驗者ニテモ可

給料其他委細面談

平市驛前

野崎交通自動車株式會社

電三四〇・三四三

西村屋藥局

電話三番です

藥品百貨と

寫眞機材料の店です

平市本町二丁目

西村屋藥局

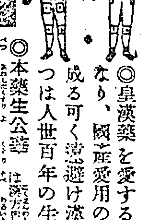
メガネ專門の店

メガネは絕對信用ある當店に

先づ御相談下さう…………

平市本町二丁目　玉屋

生公華



皇漢藥と＝生公華

◎皇漢藥を愛するは國民の用務なり、國産愛用の今時輸入藥は成る可く遠避け漢藥に眞念を持つは人世百年の生命なり。

◎本藥生公華は……此の藥の主成分グリコシードと卵の中のレスチリンとを配合した……血液循環を良好ならしめ……

福島縣平市五町目角

山野邊藥局

肋膜炎　氣管支　關節炎　神經痛　肺炎

アミトン主劑

治淋新劑

六二〇七一號

ミシンと洋裁

ミシン界の王座

陸軍省御用達

商工省撰定

滿州御指定

純國産ノ權威

アサヒミシン

ニツポンミシン

ニツサンミシン

パインミシン

シンガーミシン

現金、月賦、教授

型錄無代進呈

平市田町

シンガーミシン商會

◎中古高價買入

◎國民擧つて

防火塗裝を！

□危險に暴露する木造家屋

□手輕るに出來る防火家屋

□太陽無機コロイド防火塗料の特長

1、太陽無機コロイド塗料は絕大の防火力を有します

2、本品の右に出る防火塗料他にありません

3、粘着力非常に强く木材によく密着します

4、既設家屋に自由に施工が出來ます

5、刷毛にて簡單に施工が出來ます

6、價格が低廉で經濟的です

7、塗面が汚れた時には水洗ひすると直ぐ綺麗になります

8、工業試驗所は本品の防火力を一、二五〇度と御證明下さいました

□大量使用御希望の方及び團体的御申込みへは

實驗の御希望にじます

專賣特許　太陽無機コロイド販賣店

カタログ進呈

山田文一商店

平市仲町通り

電話二六二番

開院

外科一般

內臟外科

整形外科

肛門病科

性病科

レントゲン科

平市南町（平郵便局本局裏通り）

上田外科醫院

院長　上田耕作

電話一二九番

建築木材ノ御用命ハ

木材、天上板、建具、ベニヤ板、木羽、便利瓦、建築木材一式

織田材木商店

福島縣平市

電話平四六〇番

製材工場　磐越東線赤井驛前

（大作場二五）電話二三五番

月曜論壇

大政翼賛と市民

肇國の精神に基き大東亞の秩序を建設し進んで世界の新秩序を確立すべく、國体の本義を顯揚し、諸政を一新して國家の總力を發揮し以て國防國家体制の完成を期する爲、萬民各々その職分に奉公し協心戮力以て大政翼賛の臣道を完了するのが、所謂大政翼賛運動の綱領である限り、この世界人類の福祉を基調する曠古の聖業完遂はまさに非常時日本の要求であり炳乎たる歴史から命ぜられた民族的一大責務として蔑爾たる一部の私的企劃に委ぬべきではない。この意味に於いて最近市の一部有識階級によつて形成された平市大政翼賛同志會なる集團は、時局から眞に已むに止まれぬ非常時下の國民的情熱から迸り出たものとして其の動機は寔に尊重すべきものあるが其の有機体をなす組成分子が文字通り全くの一部有志であり、斷じて三萬市民全体の參加と稱する事が出來ぬ以上、事業としては些かの粗笨の譏りは免れることが出來まい。同會が決議せる如く『須く國策に順應ノ身を以て率先これが實践を期するため、新体制の基底をなす縣市町村の中核指導部の組織は眞ノ清新にして革新的人材を以て構成すべきを要望して三國同盟を强化し以て東亞共榮圏を確立せん』となれば何で五三日の時間を吝んで全市民に呼び掛くるの親切を敢てしなかつたか、少くとも有史以來の大激變に當面し、興廢の稜角に極限的眞劍味を縋くる吾々國民即今の覺悟は全く所謂セオリーを超越した國民的感激であり、苟も大日本帝國の臣民である限り大政翼賛の臣道實践に甲乙あるべき筈がない。動機の尊重すべき物ありとして粗笨なる内容を合理化することは理論の許さぬ處であるが、而も市當局などに於ても上層部の体制整備を待つて居る昨今、極めて限られたる範圍に之を止めたなど［illegible］うか、平等無差別は新体制の要諦であらねばならない

廣い範圍から物色
特別の支障無い限り市長は顧問か
翼賛會の市町村支部長

大政翼賛會地方支部組織は二十五日の常任總務會で一部本極りとなつた。之によると郡市區支部長は敢て市區長と限らず廣く適當なる人物を道府縣支部長が推薦總裁これを指名することゝなつてゐるが、郡町村長會長、市區長といつたものが實際問題として特別の支障ない限り推薦されることゝなるだらう、なほ協力會議は町村常會員その他民間人中より推薦指名し、定員は三、四十名とする

四倉町民 體育大會

四倉町々民體育大會は來月三日明治節の佳節に開く

北部五村 自治聯合會結成
新体制に即應すべく 昨日雄々しく誕生

新体制に即應すべく荻野永戸箕輪組合村長の提唱に係る郡下北部五個村自治聯合會は既報の通り昨廿七日の日曜を卜し午前十時から平税務署長川鍋司税官、荒瀬縣税務出張所長、逆沼縣議等の來賓を迎へ箕輪第一小學校に於て開催・荻野村長座長席に着き

一、冠婚葬祭の新様式に關する件（上下小川村組合提出）

二、小學校長を特別會員として加入すべく會則變更の件

三、隨時方部事務打合會開催促進の件

四、會則第四條第六項に『名士の講演』を設くるの件（永戸箕輪組合村提出）

の諸件を附議來賓の祝辭あつて正午閉會した

教育殉職者合祀

教育界の殉職者を祀る教育塔は大阪市に建設三十日同所で教育祭を執行するが地方關係の合祀者は宮本常次郎、橋本俊男、本田正二（以上磐崎第一小學校）の三氏である

歸還勇士感謝會

市では來月一日午前八時から縣社子鍬倉神社で歸還軍人に對する感謝會を開く

梨の荷造品評會 入賞決る

市果樹組合では梨の荷造品評會左記入賞者に褒賞を授與した

△一等岡部晴喜、薄葉正金△二等根本貞良、小林一、岡部清、石井愛清、薄葉由祐、薄葉正明△三等根本信由、國府田忠男、鈴木一久、薄葉千松、薄葉菊次郎、金成清、金成徳治、松崎忠衛、金成雅義、今野富太郎、鈴木重次郎、草野輝美、鈴木サキ、薄葉美雄、大平繁春、金成清重郎、松本德彌、薄葉忠八、羽田清之助、高橋義憲、松崎一、根本直一、今野照治

一億一心を昂揚
明後卅日の記念日に 市内各學校で擧式

市内の各學校では明後三十日の教育勅語渙發五十周年當日、夫々記念式を擧行各校長の訓話に事變下特に意義深き當日を記念し、一億一心の銃後意識を昂揚すると

豐間町葬

豐間町出身小野茂吉上等兵の町葬は十一月一日午後一時から同町小學校に於て執行される

花近き或る夜のスリル
好間强盜の檢索陣營追憶
平署　喜久地寒

［六］

二、檢索隊の組織

平署を中心とする隣接各署員を以て檢索隊を組織し旅館、料理屋、貸座敷神社佛閣、山林、空家等犯人潜伏の虞ある凡ゆる場所の檢索を目的とする搜査。

三、遺留品の出所調査

現場より發見せる木刀、眼鏡、帽子、ゴム裏草履此の四點を犯人の遺留品と決定して、その出所を突止め犯人の人相着衣を知らんとする搜査。

四、出入關係の搜査

被害者方の出入者を内査し、容疑人物の有無を洗出さんとする搜査。

此の四項の搜査に重點を置いて、搜査網は十重二十重に張り巡らされた。

…犯人の人相着衣判明…

遺留品の出所搜査に當つてゐた花見、香内兩部長、笠原、野地、荒の各刑事等は各々有力な材料を掴んで報告のため搜査本部に充てられた平署に戻つて來た

兩部長三刑事の報告を聞き終つた渡部署長は「さうすると帽子以外の三點の遺留品の出所が判明した譯だね」

五人を代表して香内部長は

「さうです。木刀は三日の晝過ぎ丸友運動具店から、眼鏡もその近くの太田時計店で同じ時刻に販賣したもので、帽印の草履は三日夜被害者近くの大友商店で賣つた品物です」

電話で搜査を指揮して居た佐久間刑事課長は受話機を置いて

「大變御苦勞でした。其の人相着衣は三軒とも一致して居りますか」

縣の搜査事務を指揮する刑事課長らしい質問に、花見部長は確信あり氣に答へた。

＋　＋　＋

濱崎所長就任挨拶

濱崎磐炭新礦業所長は昨二十七日淺野記念會館に於て全山職員及び役付礦夫一同に對し所長就任の挨拶をなし、今後總親和を目標に社運の隆昌を期すべく激勵する處あつた

獻金

市内研町四三今橋キヨさんは五圓四十錢を國防費として平署へ、また研宜町六八水竹德平さんは長男の葬儀を節約金五圓を恤兵金として市役所へ夫々寄託した

防空映畫開催

平署では防空思想普及のため左記各村で映畫會を開くが日取は未定

内郷、澤渡、永戸、好間

神谷、飯野、夏井、小川

豐間、磐崎、江名

同志會に再編成希望
至誠奉公は何れも！と
市民多數が參加の意圖

平市に於ける翼賛同志會は上欄に於て委曲を悉くせる如く、全市民に呼び掛けず折角の時局的意圖に滿幅の大衆性を盛り得なかつた點に於て、一部には置いてけぼりを食つた様な氣持ちが無いでもなささうである。尤も左様な些々たる氣分が燃ゆる時局意識に全然無關係なるは云ふ迄もないが小は隣組の强化から大は一億一心の固い結束をより必要とする秋に於て出來得べくんば之を一小局部の集團たるに止めず、全市民を一丸とし階級の如何を問はず之に參加し、國民たるの至誠を致すことの出來る様な機構の再編成が各方面から望まれてゐる様である

稻の坪刈品評會

市農會では三十一日午前八時から稻の坪刈り品評會を開く

平市慶弔錄

○出生　材木町三六室越鶴次郎氏長女榮子さん

○婚姻　東京市日本橋區小傳馬町二丁目一ノ一永井德治氏（三九）と杉平二〇川口ヤヱさん（三三）、台南洲嘉義市西川町七丁目六〇鶴田伊三平氏（四四）と舊城跡二八大内ヒトイさん（四〇）

▲死亡　研町三宗像カネさん（二六）

選ばれた劍豪三名
靈山神社奉納武道へ

武德會平分會では來月九日行はれる靈山神社本殿正遷座祭奉祝劍道大會の出場選手を左の如く決定、練習を開始した

大友能一、渡邊良夫、増尾孝介

過越後平野
珠雲　小野務平

十里忙々遠接天
火輪看過越平田
由來雪國多餘澤
滿地敷銀兆有年

陣中を聽く
(993)

鳴物入りの豪雨に 室の中が水だらけ
市内田町　鷺　廣次君（通信）

此度は×日で手紙が届きました、たしかに元居た處よりは若干早く着く様な氣がします。大体新聞が報する通りです。自分らはズーツと此儘此所で仕事をします（略）

今晩恐ろしい雷で雨が土砂降りです。戰友が給水管に使ふ爲に雨樋を取つて了まつたので室の中へ雨が降つて來ます。

一同大騒ぎで之を戸外へ出す工作を致しました。誰か中庭の様だと云つた。大笑ひ

昨日上官の方が河魚を獲つて來ました、投網です、支那には至る處大きな魚が一杯居ります。

Uが行くんださうだが氣を附けて行く様に云つて下さい。×支の方は自分も解りませんが必ず知つてる人が居ると思ひます。今日は欲しいものがあのでお願ひ致します。時計が駄目になつてしまひました。

どんなでも良いのです一個と萬年筆（これも普通のでいゝんです）一本、小刀（色々附いた奴）一挺大至急送つて下さい。

慰問品も靈山贈つて下さい。

Hの一さんには何時も云ひますが良くお禮を云つて下さいよ、忘れては困りますよ、それから今日偶然中野喜平さんのお墓をお詣り致しました。お盆には母さんも顔を出して下さいとお願ひします。

湖月の信雄さんにはお悔狀を出しました。

色々細かく書いて本當にお氣の毒です。

齋藤二郎大尉殿には初めてこの土地へ來た時お逢ひしました。亡くなられた喜平殿の紹介で。おばんちやん元氣になつて何よりです。

まだ〳〵頑張つて下さい。母ちやんは決して心配ない様に云つて下さいね。

佳弘と政克の寫眞はちよい〳〵送つて下さい。向ほ航空書簡も無事到著致して居ります。

健全を誇る
市内白銀町出身　松本健次郎君

叔父母樣御元氣ですか、小生相變らず寫眞の通り健全を誇り居ります。

大陸も秋ともなれば樹下の涼味はやはり内地と同じです。

今日は○○特業教育も終了し、英氣を養ふ意味に於て揚子江方面に遊びに行つてまゐりました。先は右迄

舊九月二十九日　火曜　乙巳　先勝　危　觜宿
新十月二十九日

▲一白　不安より漸く逃れ出でたる様な日自重せよ▲二黑　强大なる運命に惠まれたる日名を決め乞も吉▲三碧　身を下に置き目上に從へば萬事間違ひなし▲四綠　融通利かず頑迷に流れて衆望を失ひ易き日▲五黄　順調に進むことを得て有終の美を發す吉日▲六白　商法の事は注意を要すれど他の事は皆無事▲七赤　利する所小なくとも手堅くするが安全なり▲八白　意氣を壯んにして奮闘うむことなくは發展す▲九紫　あせらず荒立たず成行を見つゝ機運を待つべし

コーライト

木炭・豆炭・コークスの代用燃料

三菱コーライトヲ御奬メ申上マス

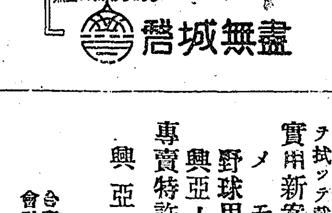
特長……火力强ク火持チヨク、木炭ノ半値

御使用ハ御家庭用ノコンロ、火鉢、鍛冶用

一俵（五〇キロ）カラ配達致シマスドウゾ御注文下サイ。

昭和十五年六月

平市田町二　阿部石炭商店　電話 一三七番 一三七番



時局ノ生ンダ新案特許

日ノ丸習字板（第二八〇五七八號）

使用法半紙節約ノ目的ニテ墨テ書キテ濕雜巾ニテ拭ツテ毀ケバ何回ニテモ使用出來マス

實用新案
メモ板 第二七七九〇四號
野球用ボール 第一七九七三號
興亞ノート 第二四七九八號

專賣特許
興亞厚紙 第(イ)一七三六〇號 第(ロ)一七三六一號

合資會社 興亞特許商事　平市月見町十三　同工場 月見町三十三

平病院（平市元共濟病院跡 電話六四一番）
院主 醫學博士 鈴木定藏
内科・小兒科　院長　鈴木定藏
内臓外科・一般外科・皮膚泌尿器科　副院長　高橋俊幸
レントゲン科・物理的療法科　院長　鈴木定藏
藥劑科　部長　吉本孝平
診療時間……毎日午前八時ヨリ午後九時迄、夜間診療ニ從事ス（急患ハ此ノ限リニアラズ）

重田眼科
眼科專門　眼鏡檢定
平驛前　重田醫院

外科、内臓外科　エツキス光線科
院長　安齊徹
入院隨意　平市田町　安齊醫院　電話 四七五番

［illegible］ 原口のラヂオ
原口無線電機株式會社代理店
古山電氣商會
平市二丁目（警察署通り）
電話（呼出）166